

令和2年度第2回広島市大規模小売店舗立地審議会 会議概要

【日 時】 令和3年2月18日（木）15時15分～16時15分

【場 所】 広島市役所本庁舎14階 第7会議室

【出席委員】 委員8名中7名出席

塚井誠人（会長）、生田顯、伊藤雅、川原直毅、小林文香、細田みぎわ、三浦浩之

【対象店舗】 （仮称）ハローズ草津新町店

【公開・非公開の別】 公開

【傍聴者】 なし

【配付資料】 別添のとおり

【会議要旨】

1. 広島市経済観光局産業振興部商業振興課からこれまでの経緯等を説明

2. 店舗設置者から計画概要を説明

3. 質疑応答

(1) 交通関係

■質問 1-1 駐車場出入口 No. 1 正面の障害者用駐車場が、必要とする利用客にとって使いづらい場所に位置していると思われる。他の場所に設置するべきであると考えがいかがか。

□回答 1-1 ほかの場所に一か所（4台分）思いやり駐車場を設けるよう計画している。

■質問 1-2 北方面からの来退店通路は道幅も狭く、近隣の住民も高齢の方が多いことから、当該通路を主要な通路とすることは避けるべきと考える。他の通路の利用を促すことは検討できないか。

□回答 1-2 北方面からの通路は必要不可欠な通路であり、今回歩車分離がある通路を選択している。周辺地域の町内会長や役員に説明を行っており、理解いただいていると認識している。利用客には、それぞれに使いやすい通路を選択してもらいたい。

■質問 1-3 南側の歩行者の動線は、駐輪場の横をすり抜けるようなかたちになるのか。図面によると狭いように感じる。

□回答 1-3 北側に住居が多いことなどから、主要な歩行者通路は北側の通路と考え、歩行者通路を設置した。指摘のあった駐輪場のそばにも、歩者通路を確保しており、2メートルの通路幅を確保している。

■質問 1-4 駐車場出入口 No. 1 前の道路は、入ってくる車両と出ていく車両が出合い頭に衝突することも考えられるが、対応は検討しているか。

□回答 1-4 開店後状況を見て、対応を判断する。

■質問 1-5 夜間以外の時間帯は、駐車場内に十字路ができる。各出入口を利用する車両が、駐車場内で交差する状況になるため、十字路を他と区別する標示を

すべきと考えるが、対応は可能か。

- 回答 1-5 駐車場出入口 No.2 利用車両を優先とし、停止線及び十字マークを入れることを検討する。

(2) その他

- 質問 2-1 障害者用施設や子ども食堂などへ賞味期限接近食品や包装不良商品を提供する取り組みについては、支援対象先は決まっているのか。

- 回答 2-1 子ども食堂等と連絡を取り合っており、開店後すぐに開始する予定である。

- 質問 2-2 緑化の位置が不明であるため示してほしい。

- 回答 2-2 提出済みの書類には記載がないため、手持ちの図にて説明。

4. 委員の指摘事項

- 場内外の歩行者（特に高齢者）の動線に配慮すること。
- 現在予定している障害者用駐車場の位置の変更の有無について確認する。可能であれば、思いやり駐車場に集約することが望ましい。
- 併設施設への歩行者の動線として、可能であれば、歩道との間を歩行者用に開けること。